

(別紙) 「平成30年度 第3回加東市手話施策推進会議」 会議の経過

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

(1) 平成30年度加東市手話施策推進方針の実施状況について

発言者	会 議 の 経 過 / 発 言 内 容
事務局	説明
委員長	事務局の説明に対して意見はあるか。 「手話に対する理解及び手話の普及を図るための施策」
委員	福祉学習(手話学習)について、2020年度末までの目標を達成するための見通しはどうか。
事務局	市内全学校で手話学習の実施を願うが、各校で手話だけではなくいろいろな福祉のカリキュラムで取り組みをされている。新学期になれば学校へ福祉学習に手話学習を実施してもらえるよう要望する。
委員長	さくらルームについて、設置通訳者がいない状況では継続が困難であることについて、意見はあるか。
委員	さくらルームという交流の場があることは、良いことである。従来の日程にこだわらず、曜日、頻度など再度検討してはどうか。
委員長	他に意見はあるか。
委員	任期のこともあるが、教育委員会の方にも推進会議の委員になっていただき、手話の普及や聴覚障害者の理解を深めることについて、ろう者が要望されていることや事業の取り組みを直接会議で聞いてほしい。
委員長	他に意見はあるか。
委員	伝の助手話ワンポイントレッスンについて、再放送の予定ということは前のまま放送するのか。
事務局	放送予定は4月からと担当課から聞いている。
委員	再放送はどうかと思う。ろう者が手話を教えて、伝の助が学ぶという方法もある。
委員長	ろう者の委員、勇気を出してケーブルテレビに出ていただきたい。
事務局	以前と同じようにする必要はないが、誰がどういう内容の手話をどう教えるのかを考えていただく必要がある。また、先生になって教えていただける方は、正しいきれいな手話でないといけないため、ろう者の方か通訳者の方をお願いしたい。
委員	ろう者の方がテレビを通じて市内のご家庭に映ることはすごく意味がある。協力しながらぜひやっていただきたい。
委員長	加東市以外のろう者ではなく、地元の方でやってもらいたい。他に意見はあるか。 次に「市民が手話によって意思疎通、情報を獲得するための計画について」
委員	市登録手話通訳者研修費助成について3年間実績がないのは、地元で基本月1回登録手話通訳者研修を実施していただいているから。機会があれば使わせていただきたい。

委員	北播5市1町で連携した研修も検討していただきたい。
委員長	他に意見はあるか。 次に「手話通訳者の配置の拡充、処遇改善等、手話による意思疎通支援者のための施策について」
委員	設置通訳者について、問い合わせもなかったのか。
事務局	年度当初から嘱託職員で設置通訳者の募集をかけたが、問い合わせは全くなかった。11月末ぐらいに正規職員での採用募集をかけたが応募はなかった。県協会、情報センター、手話通訳士問題研究会などいろいろなところにホームページの掲載やチラシの配布を依頼したが、結果として1件の問い合わせもなかった。
委員	手話通訳士協会の機関紙等には掲載されたか。
事務局	機関紙があることは知らなかった。手話通訳士協会へは兵庫県内の会員向けに情報提供で募集していることをメール配信をしていただいた。ただ委員長からご紹介いただいた日本聴力新聞には、平成32年度職員採用募集を掲載する予定としている。
委員	今年度の正規職員募集は公募期間が短かった。手話通訳での正規職員採用は非常に珍しいため、全国で募集掲載すれば希望者はある。数ヶ月間の公募期間をしっかりと取った形で実施してほしい。
委員長	他に意見はあるか。次に要綱の一部改正について意見はあるか。

(2) 加東市手話通訳派遣等事業に係る実施要綱の一部改正について

発言者	会議の経過 / 発言内容
事務局	説明
委員	派遣地域が加東市内から兵庫県内、市長が認めると県外派遣も可能、深夜早朝帯の基準額が割増、要綱が少しずつ良くなったことは条例制定のおかげである。ただ、夜間等閉庁時の事故など緊急時の対策の検討が必要である。
委員長	他に意見はあるか。次の議題に進む。

(3) かとう手話フェスタ2018について

発言者	会議の経過 / 発言内容
事務局	説明
委員	アンケート結果で聴覚障害者人数が分からないが会場での様子は。
事務局	今回は手話をされている方がたくさんいらっしゃった。ゲストが有名な方だったこともあり、普段の倍以上はろう者の方だった。
委員	感想です。参加者の中に親子で聞こえない子どもさんが何人か来ていた。補聴器だったり人口内耳している子どもたちが手話漫才を笑いながら楽しそうに見ていた。そういう場面が今回はあった。
委員	気づいたことは、警備が足りないと思った。ロビーでサインを求める方がたくさんいて混乱していた。
委員	子どもを預けてゆっくり見たいので、託児はないのかといわれた方もいた。
委員	審査をしなくて発表会の形に変わったが、どうだったのか。

委員	発表したグループは参加賞を頂いた。問題という話は聞かなかった。
委員長	特に審査はいらないということか。
事務局	今回は、社高校や福祉学習をされた社中学校、サークルの皆さん、市議会へ依頼し、協力で出場していただいた。今後有名なゲストを呼ぶことができなかった場合に聞こえる方、ろう者の方に見に来ていただけるか、また出場していただける方を増やす工夫が必要と感じた。
委員	手話フェスタの目的は聞こえる方に手話を知ってもらうための場であるため、聞こえる方にもっと来ていただけるよう工夫が必要と感じた。
委員長	他に意見はあるか。来年も手話フェスタがいいものになるようお願いする。
委員	来年、ろうあ者だけでという形ならやらなくてもよい。手話サークルや聞こえる人にやってほしい。
委員	手話サークル、ろうあ協会、西脇市聴覚障害者協会、加東聴覚障害者協会の名称がでたこと、協会の方が本物の手話パフォーマンスを見せることは良かった。
委員長	他に意見はあるか。次の議題に進む。

(4) 加東さくらルームの実施状況について

発言者	会議の経過 / 発言内容
事務局	説明
委員長	事務局の説明に対して意見はあるか。
委員	5月までにさくらルームについて検討するのか。
事務局	登録手話通訳者さんを交えて話し合いをしたいと考えている。
委員	ろう者に参加を呼びかける方法について、5月に北播のろう者の人たちの役員会があるので呼びかけてはどうか。
事務局	協力いただけるなら役員会でチラシを配布して呼びかけをしたい。
委員	兵聴協にお願いすればよいのか分からないが、手話を習った方が交流できる場を探す際一覧で分かるシステムがあればと思う。
事務局	さくらルームについて、開催回数や内容を再度考えていきたい。
委員長	他に意見はあるか。次の議題に進む。

(5) その他

発言者	会議の経過 / 発言内容
事務局	説明
委員	県統一試験合格者は、加東市の登録手話通訳者試験は不要ということではないのか。

事務局	基本的な手話の技術、プラス地域の手話も理解していただける方がベストだと思うので試験は行う。
委員長	他に意見はあるか。 (「なし」の声あり) ではこれで議事を終了する。

4 閉 会